

日常生活支援の タイムスタディ

NPO法人

ワンファミリー
One family Sendai 仙台



2019/6/4

高崎 弥生

目的と概要

日常生活支援住居施設における
日常生活支援の内容・量、入居者像を可視化する

平成30年8月1日～10月31日

クラウドデータベース kintone(キントーン)

支援対象者、開始時刻・終了時刻、実施場所、
業務の種類(選択式)・詳しい内容(自由記述式)、
対応した職員 などを記録

業務内容の分類

業務の種類を112に分類(中分類)

類似の業務を集めたカテゴリ(大分類)も併用

X:現場の(on-site)支援

Y:現場を支える(off-site)支援

炊事:入居者全体向け。3食の白ごはん・金曜夕食

食事サポートアセスメント:情報収集・ニーズ把握

通院同行:大分類「外出」

入力

各職員のIDでログイン
すべての業務を記録

対象者を限定しない
(全体に関わる)ときや
対象者が4名以上の
ときは対象者空欄

対応職員は
複数選択可

The screenshot shows the Kintone mobile application interface for recording business activities. The top navigation bar is yellow with the Kintone logo and the user's name, 高崎弥生. Below the navigation bar, there is a search bar and a notification banner for the current date, 10月31日. The main form area contains several sections: a 'フラグ' (Flag) section with a dropdown menu and a 'フラグ詳細' (Flag Details) input field; a '開始日時' (Start Date/Time) section with fields for date and time, and a '終了日時' (End Date/Time) section with similar fields; a '支援時間' (Support Time) section with a dropdown menu; a '場所' (Location) section with a dropdown menu; a '中分類' (Sub-category) section with a dropdown menu and '取得' (Get) and 'クリア' (Clear) buttons; a '大分類' (Main Category) section with a dropdown menu; and a '新業務コード' (New Business Code) and '旧業務コード' (Old Business Code) section with dropdown menus. Below these sections, there is a note about recording details for multiple targets and a table for '対象者' (Targets) with columns for '対象者' (Target), '取得' (Get), 'クリア' (Clear), '部屋番号' (Room Number), and 'イニシャル' (Initials). The '支援内容' (Support Content) section has a large text area for notes. The '対応者' (Staff) section has a search bar and a dropdown menu for selecting staff members. At the bottom, there is a 'レコード番号' (Record Number) section with a dropdown menu for automatic input.

集計

112の中分類ごとに所要時間を集計

全体に占める割合も算出

所要時間の単位 [時間・人]

支援に要した時間 × 対応した職員人数

※情報共有は職員人数が増えても手間が比例するわけではないので、単に支援に要した時間×1としている

集計

概算値で集計

炊事(X0101)、利用料収受(X1103)、施錠・解錠(X1901)、記録(X2001・Y0801)、事務所間情報共有(Y0202)、上長への報告・相談(Y0203)、利用料管理(Y0301)、仮払金管理(Y0302)

※記録は1件3分 全4302件

集計に含めない

シフト作成(Y0401)、業務調整(Y0403)、スケジュール入力(Y0403)

結果（全体）の分析

A: 入居者の生活の直接的な支援

B: 入居者どうしの互助や地域連携

C: 施設管理や業務の記録

D: 施設外を含めた会議や会計処理（現場を支える）

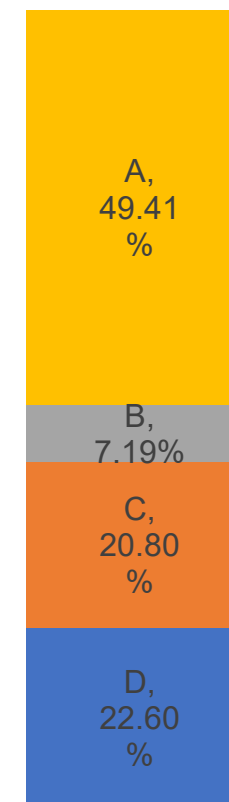
3か月（92日間）の支援時間合計 1557時間22分

※食事提供は白ごはんと金曜夕食のみ

※勤怠管理に要する時間を含まない

結果（全体）の分析

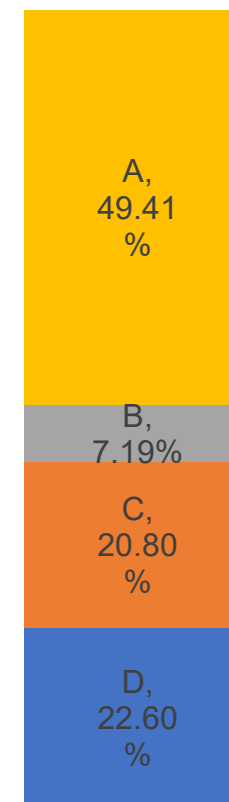
柱	所要時間 [時間・人]	割合
A: 直接的支援	769:34	49.41%
B: 互助・地域連携	111:55	7.19%
C: 施設管理・記録	323:57	20.80%
D: 現場を支える支援	351:56	22.60%
合計	1557:22	100.00%



結果（全体）の分析

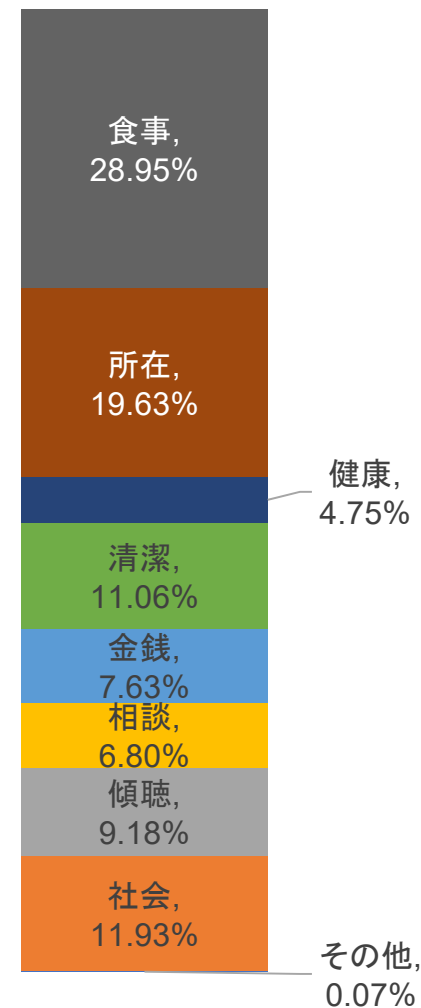
A(直接的な支援)が全体の約半分
今回のパイロット事業では、
直接的な支援とほぼ同じボリュームの
他の業務(B・C・D)が伴った

全体では、直接的支援業務の
2倍程度の業務を行っている

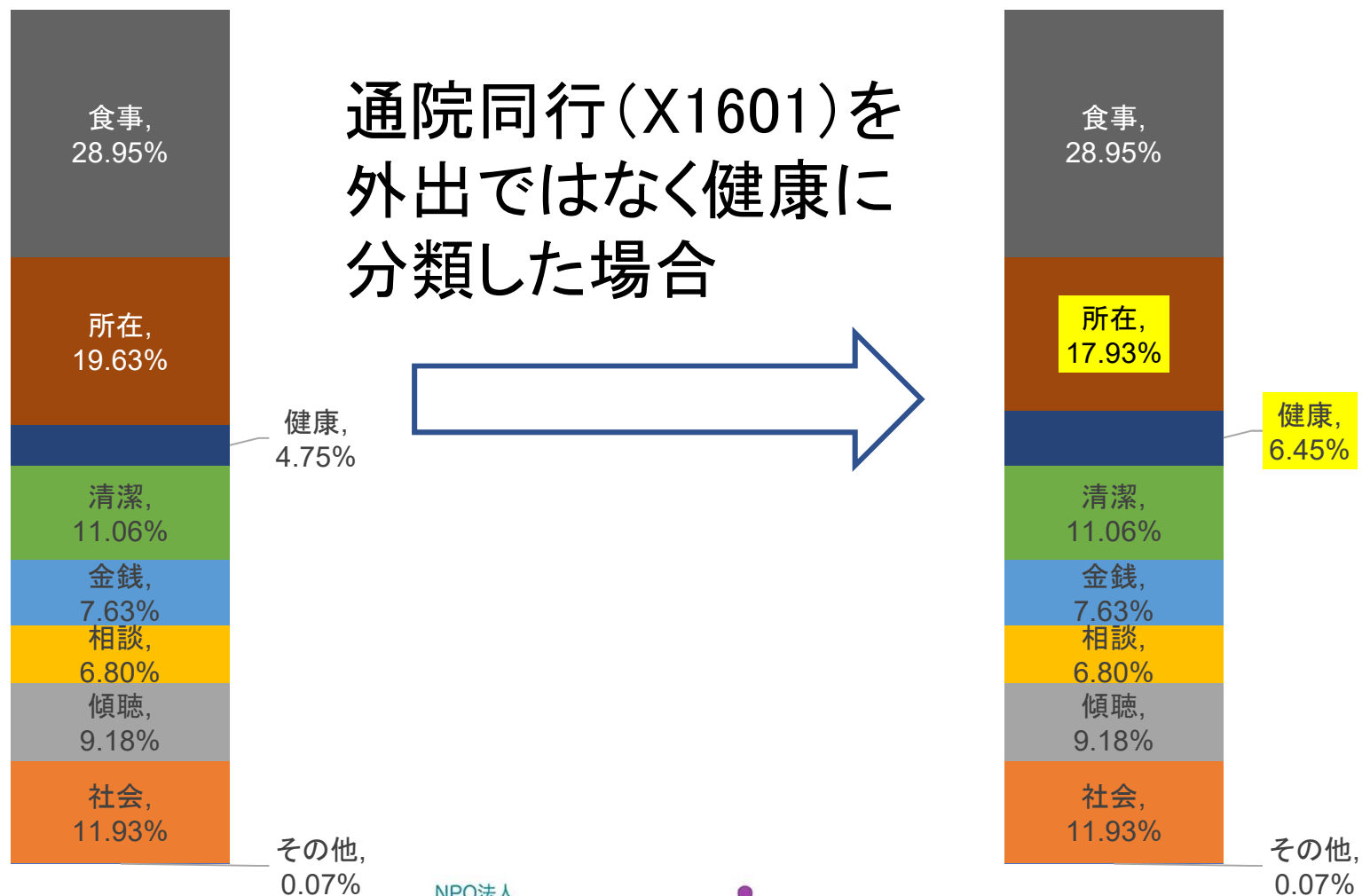


直接的支援の内訳

大分類	割合
食事	28.95%
安否確認・外出	19.63%
服薬管理・健康	4.75%
排泄・清潔・居住環境	11.06%
金銭管理	7.63%
相談支援	6.80%
傾聴	9.18%
社会サービス調整・社会生活	11.93%
その他	0.07%
合計	100.00%



直接的支援の内訳



入居者ごとの結果分析

抽出した5名の入居者ごとに、
直接的支援の集計結果を分析

日常生活支援のより具体的な内容や
日常生活支援ニーズを抱える入居者像を明らかに

※パイロット事業期間の途中で入居した者もいる

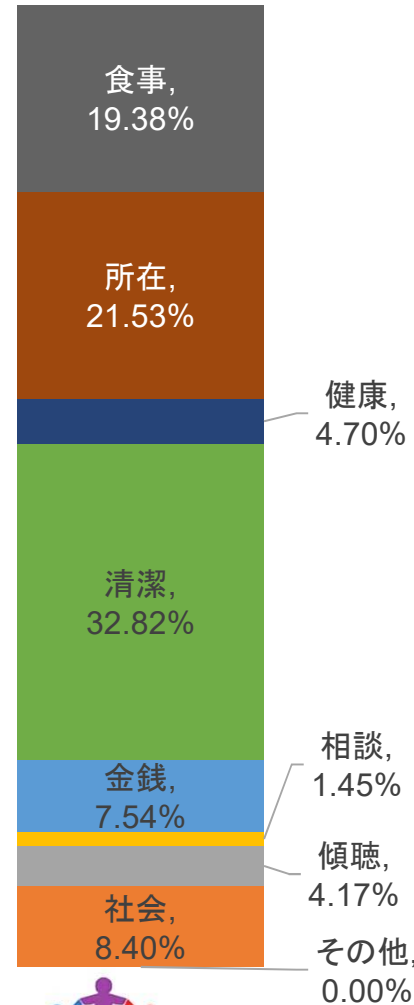
Aさん 若年性認知症

1日平均 1時間13分

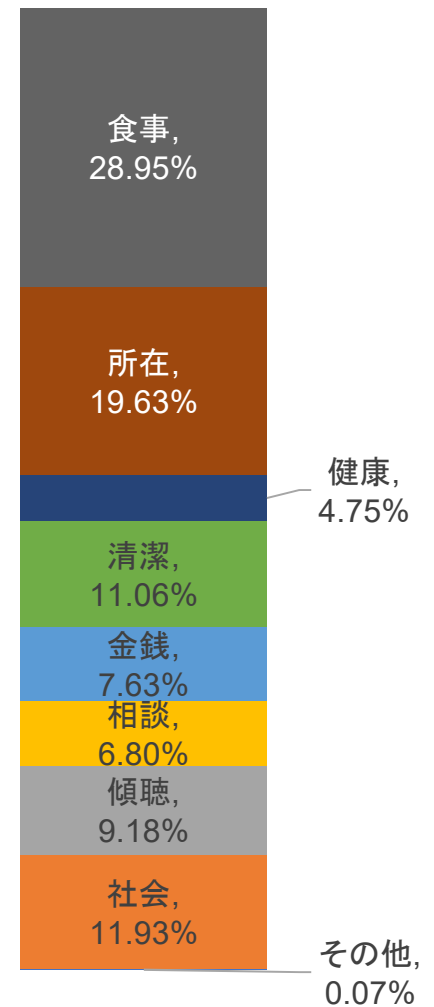
失禁あり
排泄・清潔・居住環境が3割
途中からリハビリパンツ利用

住民票がなく、当初は
介護保険サービスを利用
できなかった
→住所設定

Aさんの結果



全体の結果

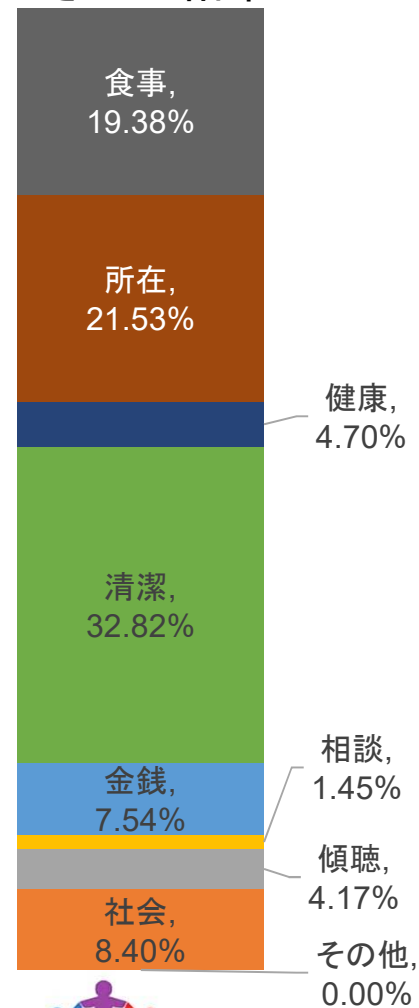


Aさん 若年性認知症

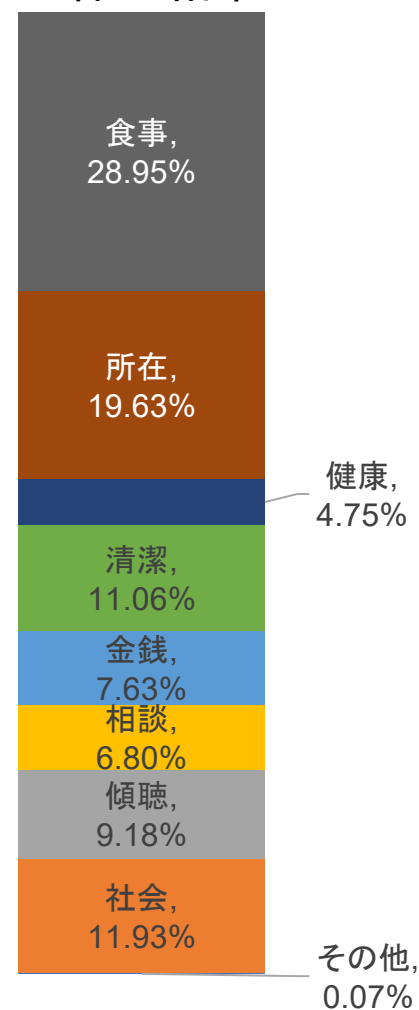
食事サポート7.10%
(全体では3.33%)

施設入所検討したが
保証人と契約能力の問題

Aさんの結果



全体の結果



Bさん 後期高齢者、認知症

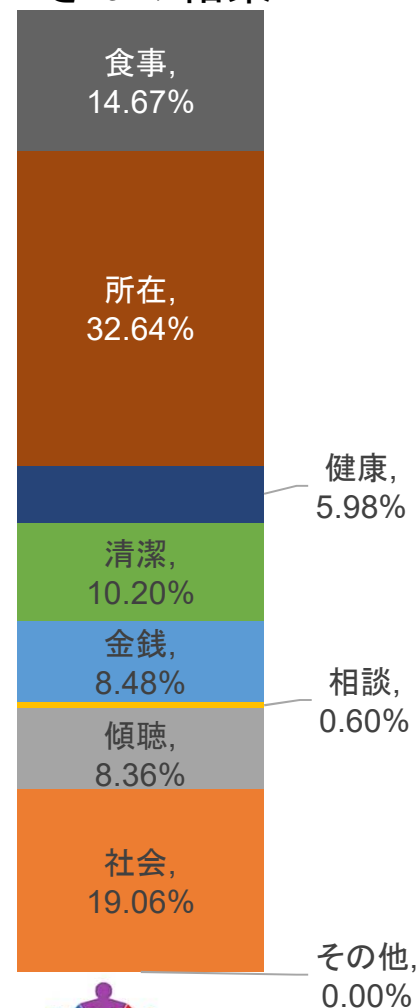
1日平均 1時間52分

出かけると自力で戻れない
安否確認・外出が3割

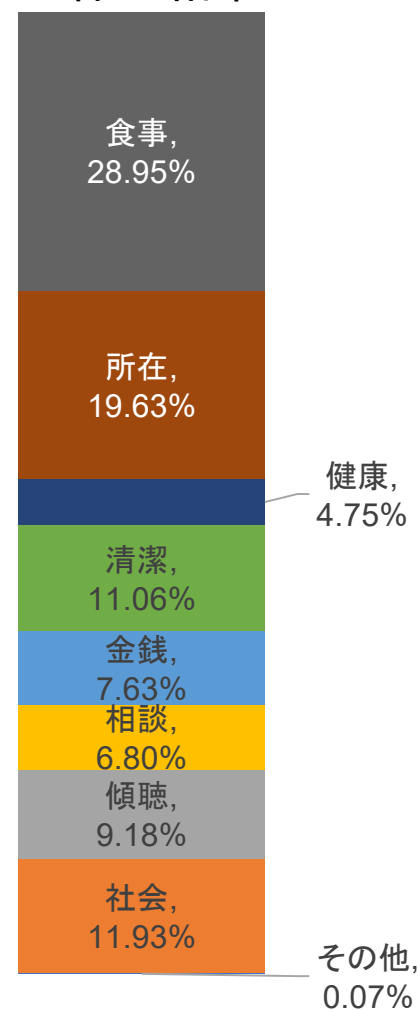
介護保険サービスを利用
社会サービス調整が2割弱

金銭管理(8.48%)のうちに
お金関係の傾聴(3.06%)が
含まれる

Bさんの結果



全体の結果



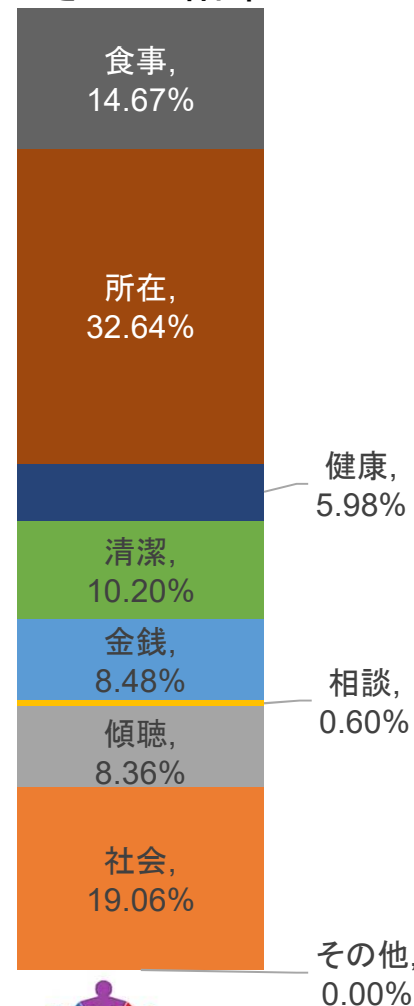
Bさん 後期高齢者、認知症

食事サポート7.86%
(全体では3.33%)

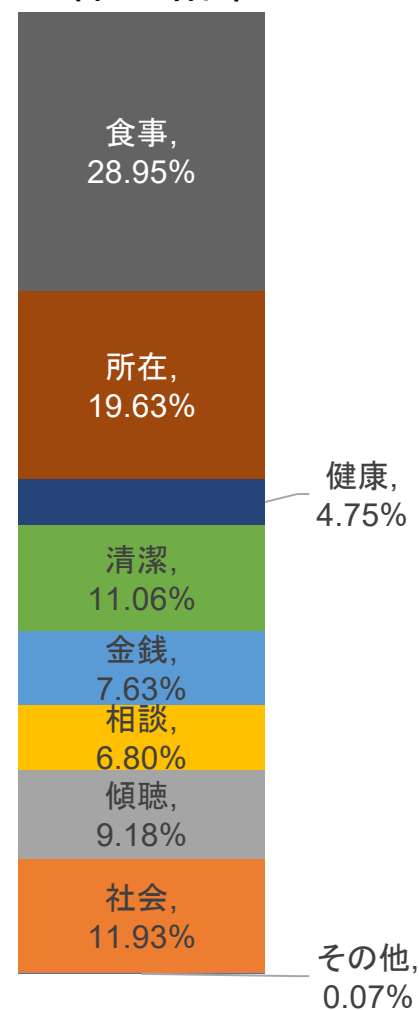
服薬管理あり

施設入所検討したが
保証人と契約能力の問題

Bさんの結果



全体の結果



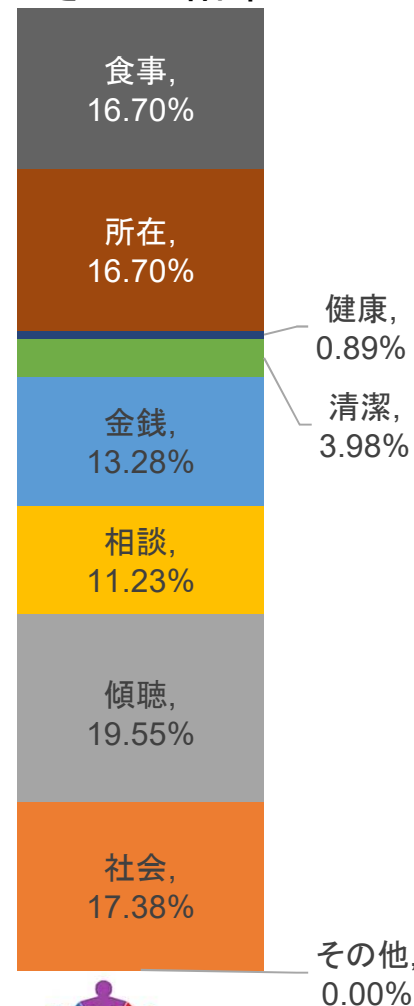
Cさん アルコール、金銭管理

1日平均 52分
入居期間8/29～(64日間)

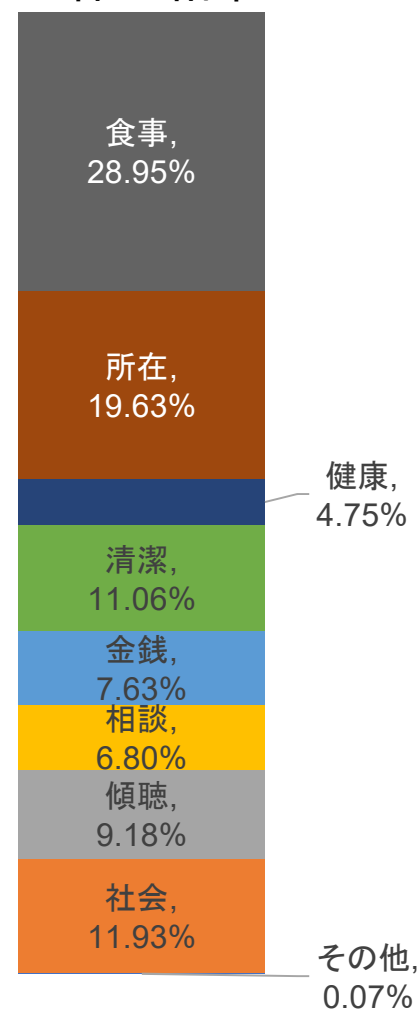
金銭管理が13.28%
(全体では7.63%)

傾聴19.55%
(全体では9.18%)

Cさんの結果



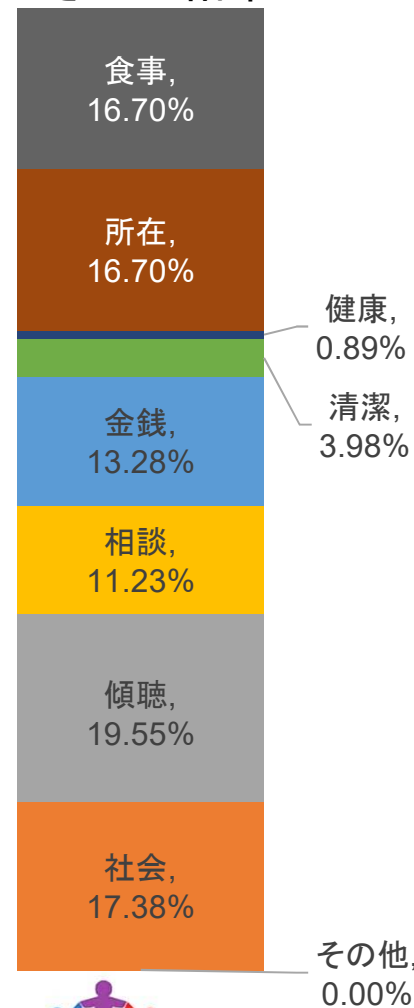
全体の結果



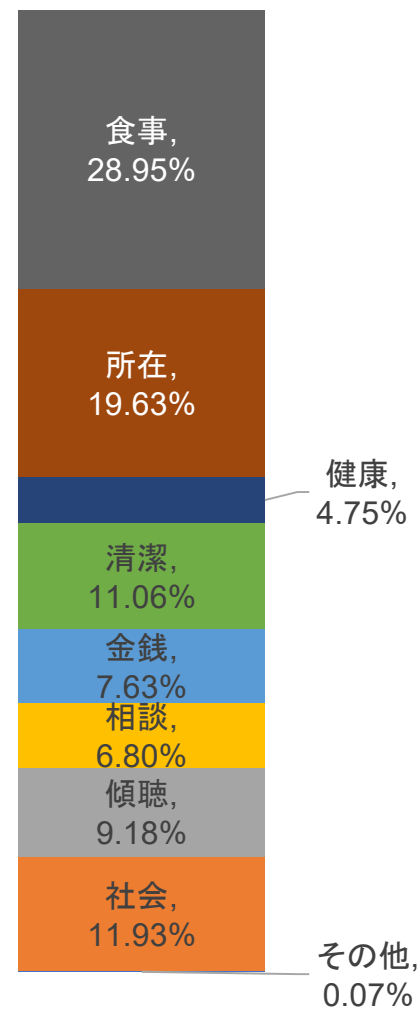
Cさん アルコール、金銭管理

退院・入居関連の調整で
 相談支援11.23%
 (全体では6.80%)
 社会サービス調整16.25%
 (全体では9.92%)

Cさんの結果



全体の結果



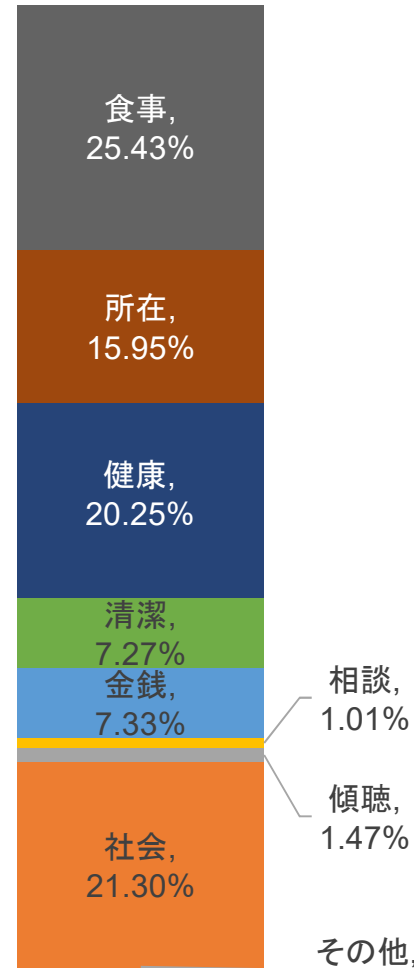
Dさん 金銭管理、服薬管理

1日平均 52分

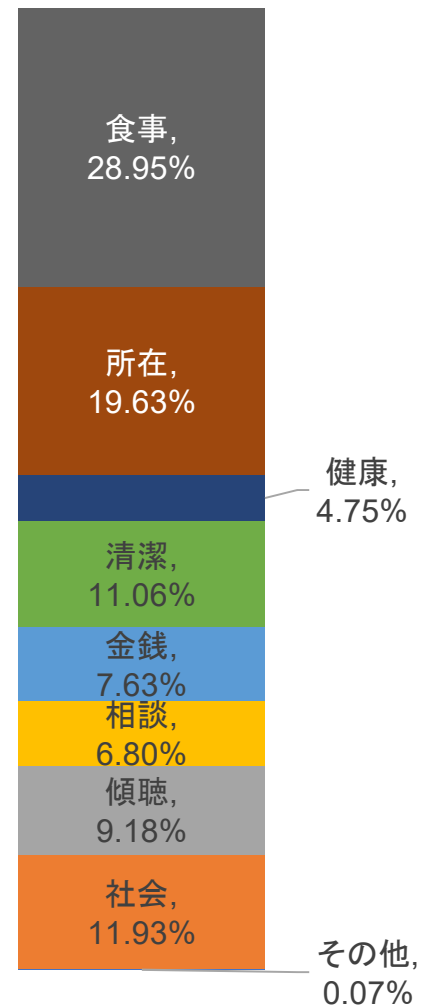
軽度認知症状
服薬管理が2割弱
金銭管理実施

介護保険サービスを利用
社会サービス調整が2割強

Dさんの結果



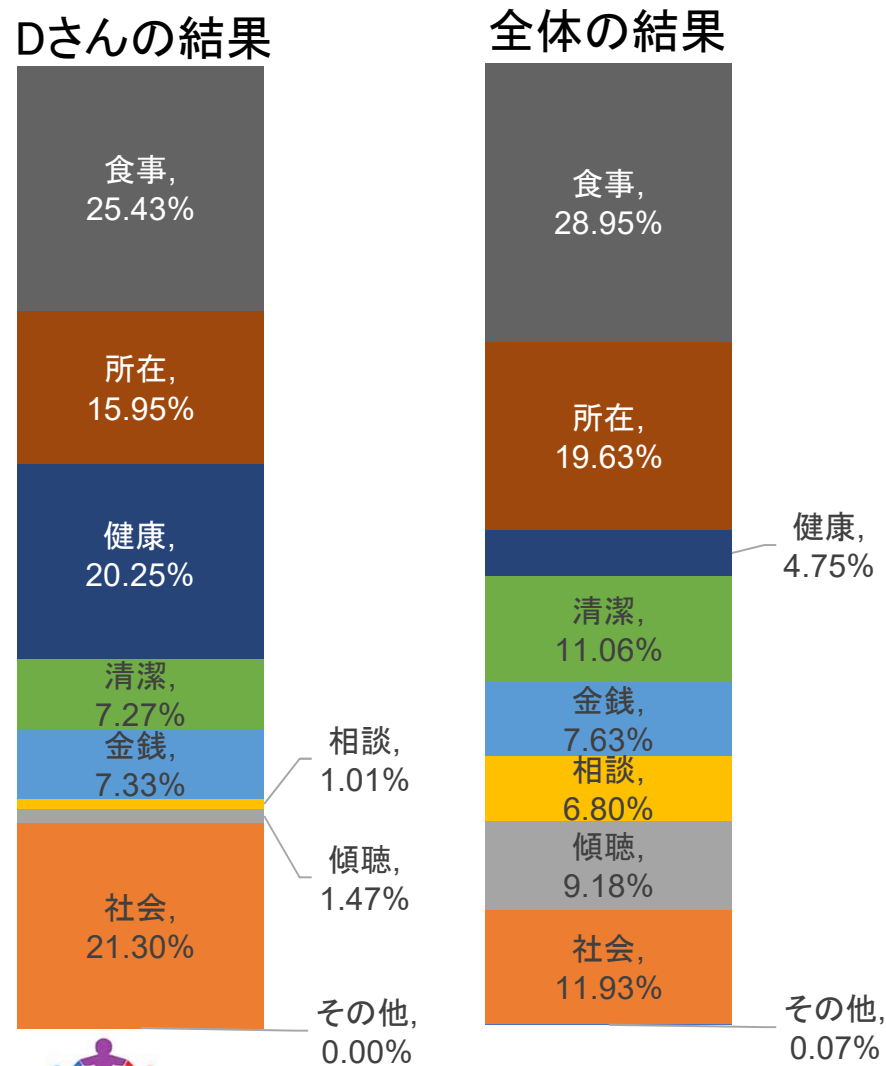
全体の結果



Dさん 金銭管理、服薬管理

食事サポートアセスメントに
20.52%
(全体では13.31%)

排泄がうまくできないことあり
喫煙ルール守れないことあり

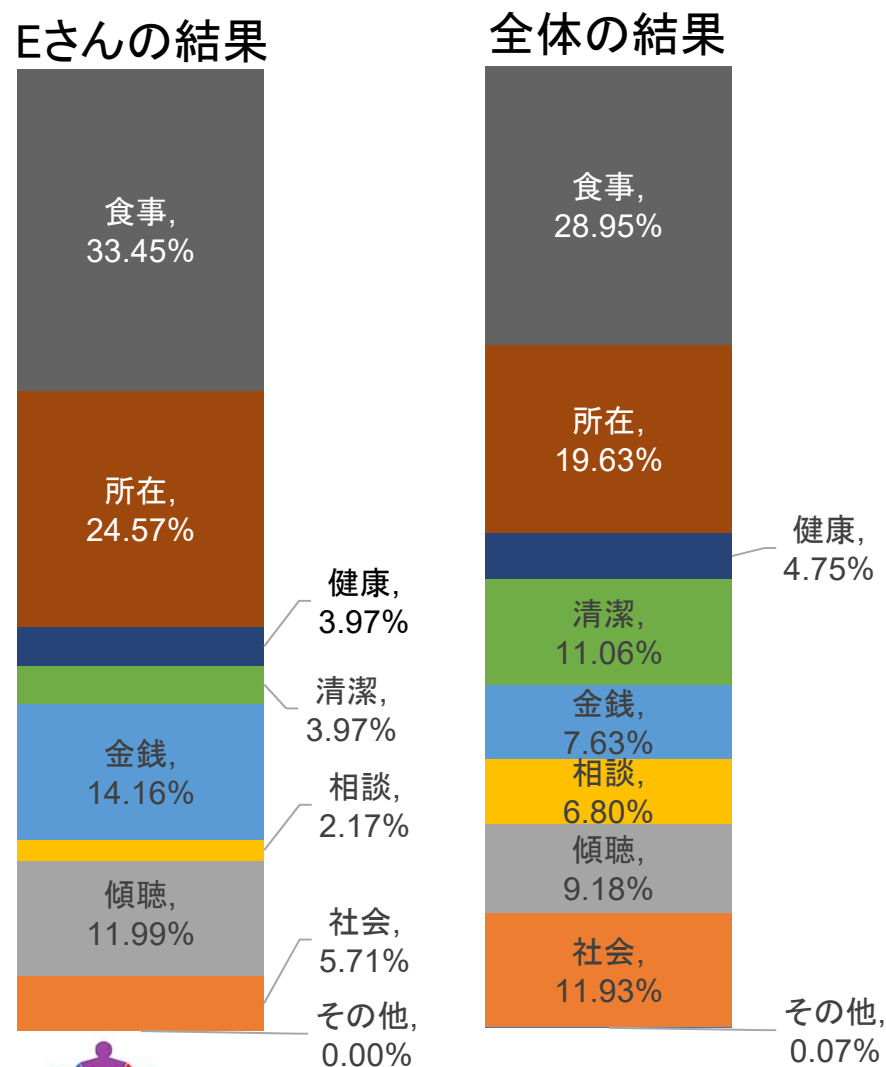


Eさん 金銭管理、社会生活

1日平均 15分

食事、外出、健康、清潔には
ほぼ手助けは要らない
→食事サポートアセスメント
や出帰把握の割合が多い

外出から戻ったときなど
事務室に寄って話をする
→傾聴の割合が多い

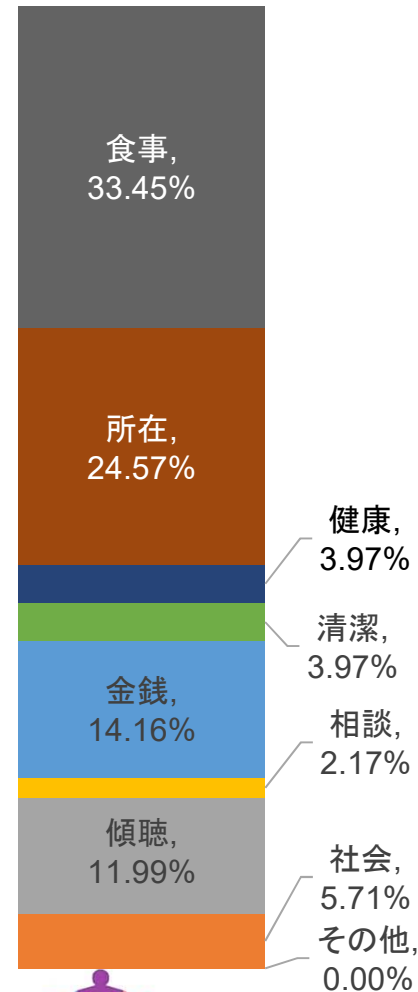


Eさん 金銭管理、社会生活

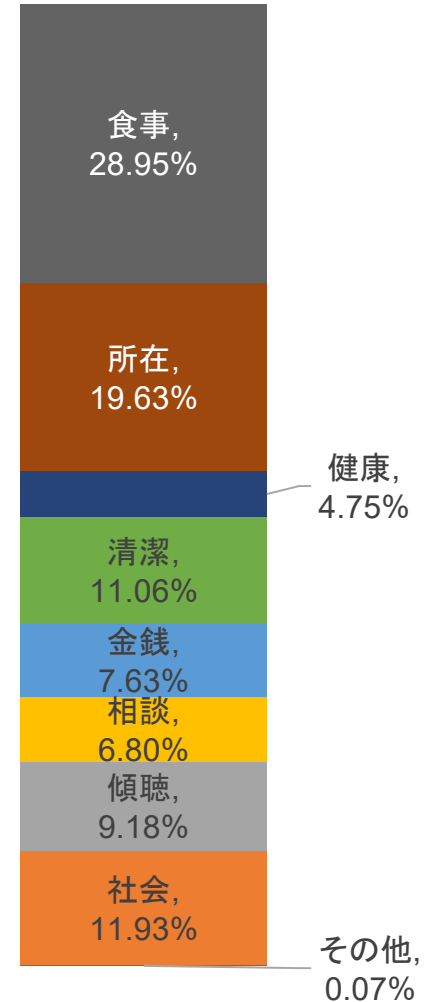
家計のやりくりができない
→お金関係の傾聴

宗教関係者が訪ねてくる
宗教関係の新聞が届く
→社会生活その他

Eさんの結果



全体の結果



タイムスタディまとめ

外出に伴う安否確認、お金関係の傾聴、相談支援、
社会サービス調整等は、既存の社会福祉施設での
業務とは質が異なる

住居であって施設でない

暮らし方の自由度が高い・家族の代替機能が必要

支援内容には個人差がある

既存制度サービスの代替が必要な場合もある

**NPO法人ワンファミリー仙台 平成30年度WAM助成事業
愛子ハウス全入居者支援時間集計結果**

期間：平成30年8月1日～平成30年10月31日（3か月＝92日間）
利用者：13名

全体（92日間）

総支援時間(D=A+B+C)	1557:22
直接的支援※(A)	769:34
直接的支援の割合(A/D)	49.41%

個別の直接的支援時間

対象者	時間・人	日数	1日あたり
1	15:45	3	5:15
2(Bさん)	166:00	92	1:48
3(Aさん)	113:26	92	1:13
4	29:53	31	0:57
5(Dさん)	80:45	92	0:52
6(Cさん)	56:06	64	0:52
7	25:41	30	0:51
8	45:59	76	0:36
9	51:25	92	0:33
10	38:09	92	0:24
11	17:17	51	0:20
12	24:24	92	0:15
13(Eさん)	23:04	92	0:15

* 地域生活定着支援センター職員
(同法人)の入居支援時間含む。

1人1日あたり平均支援時間

1:05

外れ値(*)を除いた場合

0:45

H30年度WAM事業個別事例のみ(グレー分)

1:00

※「直接的支援」とは、食事に関する支援(金曜日夜飯以外はご飯のみ提供)、安否確認、外出サポート、服薬管理、健康把握、排泄や清潔に係る支援、居住環境に係る支援、金銭管理、相談支援、傾聴、社会サービス調整、就労支援であり、利用者の関係作りのための支援や地域との関係作り、支援記録の時間、施設管理等の間接的な支援に要する時間は含めていない。